

# 令和6年度 学校推薦型選抜 過去問冊子

## (小論文・基礎学力調査)

### 掲載ページ

健康福祉学部 医療情報学科 (小論文) . . . . .	1
健康福祉学部 社会福祉学科 (小論文) . . . . .	3
健康福祉学部 健康栄養学科 (小論文) . . . . .	5
薬学部 薬学科 (基礎学力調査) . . . . .	7
薬学部 薬学科 (基礎学力調査解答) . . . . .	16
保健医療学部 看護学科 (小論文) . . . . .	17
保健医療学部 理学療法学科 (小論文) . . . . .	19
人間発達学部 子ども教育学科 (小論文) . . . . .	21
農学部 生物生産学科 (小論文) . . . . .	23



## 高崎健康福祉大学

Takasaki University of Health and Welfare

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町 37-1 TEL 027-352-1290 FAX 027-353-2055

URL <https://www.takasaki-u.ac.jp> E-mail [admission@takasaki-u.ac.jp](mailto:admission@takasaki-u.ac.jp)

## 健康福祉学部 医療情報学科（小論文）

次の文章を読み、【問1】～【問3】に答えなさい。

### 【新型コロナウイルス感染症の発生と日本の対応】

日本では、2020年初めから新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)の流行が始まった。新型コロナは、当初伝染病法における2類に位置付けられた。2類伝染病と診断した医療機関は、患者情報、症状、診断方法、感染経路などを地域の保健所に届け出なければならない。都道府県は管内保健所のデータを集約し厚生労働省(以下、厚労省)に報告する。このような流れで、国(厚労省)は全国の感染状況を把握することができる。

当初新型コロナ感染者(以下、患者)は、クルーズ船の乗客や海外からの渡航者に限られていたが、次第に海外渡航歴のない日本人の感染も確認されるようになり、患者が増大した。これに伴い、診断確定のための Polymerase Chain Reaction (PCR) 検査能力の拡大や患者の治療体制の拡充などが急がれることとなった。政府は緊急事態宣言を発出し、国を挙げて様々な対策が実施された。

疾病対策には診断、治療、予防の三つのアプローチがある。

新型コロナの診断に利用される PCR 検査は、精度は高いが時間も費用も要するものである。後には簡便な抗原検査キットも開発され、迅速な診断に利用されている。

発生当初の新型コロナは新たな感染症のため治療法が確立されておらず、患者の隔離と対症療法が採用された。世界の医師達は症例を積み重ね、より効果的な治療法の確立に努力してきた。しかし、未だ特効薬と呼ばれるような薬品は完成しておらず、院内感染防止や重症患者の治療など医療従事者の負担は依然大きい。

新型コロナの予防策としては、マスク着用や手指消毒、三密回避などが広く国民に呼びかけられ、日々の検温と体調報告なども行われた。学校ではオンライン授業が、企業ではリモートワークが実施され、飲食店等は客席削減とアクリル板設置、あるいは休業などの対応を迫られた。観光・旅行業界では人員削減も実施された。特に海外との往来は厳しく制限され、渡航者は長期間の隔離が強いられた。

免疫獲得による予防効果が大きいワクチン接種は、医療従事者等の接種が2020年秋から、2021年には一般国民の集団接種も始まった。

コロナウイルスは変異を繰り返しては流行の規模を拡大した。その後、国民のワクチン接種が進み、重症化の危険性も減少したため、2023年5月には新型コロナは季節性インフルエンザなどと同じ5類の伝染病に変更された。これに併せて新型コロナに伴う様々な規制も緩められ、人々の日常も徐々に戻りつつあるが、感染が終息したわけではない。

### 【新型コロナ患者に関わる統計】

わが国の新型コロナ患者に関する統計は厚労省が取りまとめており、厚労省の web サイト「データからわかるー新型コロナウイルス感染症情報ー」(<https://covid19.mhlw.go.jp/>) で公表されている。そこに掲載されたオープンデータから、日々の全国の患者発生数(以下、患者数)や死亡者数(以下、死者数)のデータを利用し、以下の集計と分析を行った。

患者数の統計期間は2020年1月6日から2023年5月8日まで、死者数は2020年5月9日から2023年5月9日までである。統計期間の累積患者数は3353万7123人、累積死者数は7万4081人であった。

《資料①》表1は統計期間の患者数を月毎に集計した結果を、《資料①》表2は同じく死者数を月毎に集計した結果である。単位はそれぞれ人。「-」は統計期間外を表す。各表の灰色のマス目は、前月よりも人数が増加した月を示す。

《資料②》図1は統計期間の新型コロナの患者数および死者数の月次推移を視覚的に捉えられるよう、グラフにしたものである。《資料②》図1の縦軸はそれぞれの人数(単位:人)を示すが、月次の患者数と死者数の変動範囲が極めて大きいため、対数目盛を採用した。対数目盛で一目盛上ることは10倍の増加を意味する。

### 【問1】

《資料②》図1では8回の増減の波が数えられる。なぜ患者数や死者数には波があるのか、この疑問に対するあなたの考えを200字以内で説明しなさい。

### 【問2】

《資料①》表1および《資料①》表2で年間患者数および年間死者数を確認すると、それぞれ2020年から2022年にかけて年々増加したことがわかる。年間死亡率を、年間死者数の年間患者数に対する割合と定義するとき、この3年間で年間死亡率はどのように変化したのだろうか。各年の年間死亡率を有効数字2桁で計算し、その変化の様子を説明するとともに、変化の理由をあなたはどのように考えるか、300字以内で記述しなさい。

### 【問3】

呼吸器に関わる感染症の季節性インフルエンザは、主に冬季に流行してきた。新型コロナも主に呼吸器に関わる感染症である。図1から新型コロナの流行には波があり、表1からは患者数・死者数が増加した月(季節)がわかる。新型コロナの流行と季節の関連をあなたはどのように考えるか、300字以内で記述しなさい。

《資料①》

表1 新型コロナの患者数の月次集計(単位：人)

	2020年	2021年	2022年	2023年
1月	12	154,700	1,082,695	3,317,270
2月	193	41,838	2,106,113	668,882
3月	1,930	42,300	1,475,036	249,850
4月	12,089	117,482	1,249,639	265,404
5月	2,511	153,674	940,734	81,761
6月	1,747	52,977	469,555	-
7月	17,373	126,687	3,463,299	-
8月	31,981	567,572	6,173,065	-
9月	15,045	208,068	2,322,548	-
10月	17,529	17,385	1,031,436	-
11月	47,158	4,375	2,487,609	-
12月	86,541	5,816	4,425,244	-
年間合計	234,109	1,492,874	27,226,973	4,583,167
累計	234,109	1,726,983	28,953,956	33,537,123

表2 新型コロナの死者数の月次集計(単位：人)

	2020年	2021年	2022年	2023年
1月	-	2,261	400	10,825
2月	-	2,165	4,897	4,296
3月	-	1,274	4,499	1,521
4月	-	1,067	1,472	634
5月	279	2,819	1,049	152
6月	81	1,731	571	-
7月	37	409	1,304	-
8月	285	849	7,295	-
9月	275	1,607	4,923	-
10月	195	619	1,864	-
11月	373	92	2,985	-
12月	1,321	33	7,622	-
年間合計	2,846	14,926	38,881	17,428
累計	2,846	17,772	56,653	74,081

《資料②》

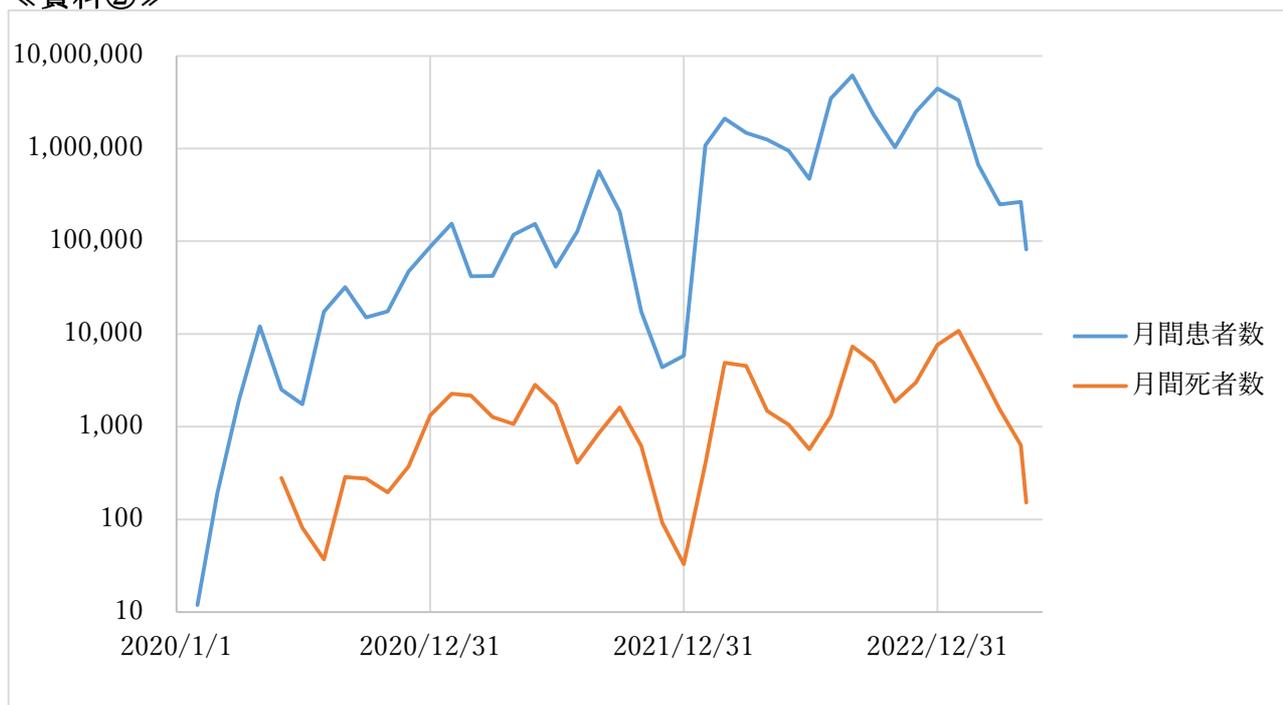


図1 新型コロナの患者数・死者数の月次推移(単位：人)

## 健康福祉学部 社会福祉学科（小論文）

次の課題文を読み、設問に答えなさい。

設問1 課題文の内容を200字以内に要約しなさい。

設問2 課題文を読み、「ヤングケアラー」について、あなたの考える課題と解決に向けて必要なことを600字以内で述べなさい。

### 課題文

一般的に日本では、子どもや若者がケアを担っていること自体、まだまだ驚きをもって受けとめられる。そして、「そんなことまで子どもがやっている」ことへの驚きは、しばしば「まわりの大人は何をやっているのか」という疑問につながりやすい。

私がこれまで話を聞いてきた元ヤングケアラーや若者ケアラーは、「あなたがしなくていいんじゃない？」「親に任せろ」「施設に入ればいいんじゃないの」「おばあちゃんの介護と自分の将来とどっちが大事なの？」といった言葉を投げかけられていた。祖父の介護をしていた若者ケアラーの一人は、「言われたことは正論だと思ったけれど、自分の生活で実際にそれができないとなると、自分が悪いのか、祖父母や両親が悪いのか、という気持ちになってしまう」と語っていた。

現状として、子どもがヤングケアラーとして自分の体験を話すと、それは、親に肩身の狭い思いをさせることにつながっている。家族に複数の要介護者を抱え、娘と一緒に必死に介護してきた女性は、娘がヤングケアラーとして話した体験談を読んだ親戚から「そんなことまでさせていたの」と言われ、非難されているように感じてしまった。そうでなくても、子どもに申し訳ない気持ちを抱いている親は多い。

なぜ、重いケアを担う子どもや若者を知った時の反応として、まわりの大人が十分にケアを担っていないのではないかと、思われがちなのだろうか。なぜ、子どもを年齢相応の子どもらしくさせてあげられない責任が、まわりの大人にこれほど帰されるのだろうか。この構造については、しっかり考えてみる必要がある。そうしないと、ヤングケアラーは、ますますケアの経験を語れなくなってしまうからである。自分が話したことで家族が傷つくのであれば、そこまで話そうとは思わない。それは、多くのヤングケアラーが抱えている率直な思いである。

正直に告白すると、私自身、初めて元ヤングケアラーの話聞いた時には、「お母さんは何をしていたのだろうか？」という疑問を抱いた。深い理由はないが、とっさにそう思ってしまったのである。ヤングケアラーに関する文献をいろいろ読み、自身の子育ての大変さも身に染みていながら、最初のインタビューではそんな疑問を抱いてしまった。

ここには、介護経験の有無が相当に大きく働いている。ケアの全体量、夜中の作業、介護を要する人への思い、蓄積されていく疲労がもたらす心身の状況など、経験していない人にはなかなか理解しにくいところがある。特に、教員や小中高生、大学生、親戚、学校のキャリア支援担当者や企業の採用担当者など、ヤングケアラーや若者ケアラーを取りまく人々のなかには、主介護者としての経験がない人も多い。子どもや若者に対しては、将来を気に掛ける気持ちも働き、良かれと思って「アドバイス」をするという構造があると思われる。

それは仕方のない面もある。私は普段は大学で学生に教えているが、教員として知っているのは大学という場で接する学生の姿だけであり、学生たちから聞く話は、いつも断片でしかない。

一方で、教員とは、学生たちが社会で必要とする力の獲得をサポートする仕事である。成績をつけることも仕事の一部で、その時には、公平性の観点から、個々の学生の個別の事情まで考慮できないところもある。たとえ学生たちのパフォーマンスに家庭の状況が影響している面もあると経験的にわかっていても、教員として、個々の家庭のことにまでは踏み込めないし、踏み込むべきではないという気持ちもある。

現在、高校の教員として働いている元ヤングケアラーは、私がインタビューを行った当時、ケアの内容や時期やその理由が明確でない状態では、ケアを担う子をそんなに特別扱いできないと感じるところもあると語った。

勉強面については特にそう思う。たとえば、「病気がちの親がいて……」という場合だったら、その子はずっとその条件を抱えて生きていかなくてははいけないのに、そうやって、自分のやるべきことをやらないでいいわけではない。声をかけるなどの精神的サポートは必要だと思うけれど、それを言い訳にして生きていくのは良くないと思う。

高校・大学時代、母のケアをしてその最期を看取り、その後教員となった彼女の言葉には重みがあった。

実際、ヤングケアラーの多くは、学校での特別扱いを望んでいるわけではない。ただ、理解はされたいと思っている。教員としてヤングケアラーかもしれない子どもや若者に接する時に、自分自身介護の経験はないにしても、本人やその家族がどのような状況にあるのか、いくつかの事例の全体像を知っておくだけでも、かける言葉や接する態度は変わるのではないか。私はそのように考えている。

そうした考えに基づき、この章では、私がこれまでに行ったインタビューから、元ヤングケアラーや若者ケアラーの語りを紹介する。まずは、インタビュー当時21歳だった女性Bさんの事例を基に、ケアがどのように展開し、それを家族でどう分担していたのか、一日をどのように過ごしていたのか、ケアによる影響、ケアを終えてからの思いなどを見ていきたい。以下は、Bさんへのインタビューのメモを基に時系列に沿ってまとめ、本人にも確認してもらった内容である。

Bさんは、16歳の時から20歳までの5年間、祖母の日常的な身の回りの世話を中心的に担った。祖母は足や心臓に疾患を持っており、自分で排泄もできなかった。

Bさんの家では、すべてが同時に起きた。Bさんの高校1年の夏が過ぎた頃、祖父、父、Bさんがほぼ同時期に倒れるという事態が起こった。祖父は脳梗塞で半身不随になり、施設に入った。祖母は心臓にペースメーカーを入れていて、足も悪く、祖父がいなくなった家に一人で暮らすのは難しかった。父は首の神経を圧迫するヘルニアのようなものになってしまい、Bさん自身は夏バテで入院した。

この状況を経て、家族の生活は再編成を迫られた。それまでBさんは私立高校に通っていたのだが、経済的な負担もあり、単位制の高校に通い直すことになった。その際には、1年生のカリキュラムからやり直す形で入学した。一人暮らしをしていた大学生の兄は自宅に戻り、祖母と一緒に、手狭な家で家族5人の暮らしが始まった。それまでBさんが使ってい

た部屋は祖母が使い、Bさんは自分の空間を持ってなくなった。最初の頃、Bさんは嫌で嫌で仕方がなくて、夜遅くまでファーストフードの店にいたり、友達の家を転々としたりした。家族も揉めていた。父方の祖父母なのに、父は首を痛めて機敏に動けず、もともと家庭のことをするタイプでもなかった。夜帰ってこないこともあった。でも、やや広めの家に引っ越してからは、家庭の生活は少しマシになった。

車の運転ができる母は、祖父の施設に通い、同居している祖母の世話は、ほぼBさんがすることになった。両親は共働きで、日中は家にいない。入院や介護はお金もかかる。両親からは「昼間は任せろ」と言われ、祖母も家のことは女がするという感覚を強く持っていて、兄ではなくBさんを頼った。

平日に母が帰ってくる時間は早くて7時、遅いと10時ぐらいだったので、高1の頃から、母の帰りが遅い時にはBさんが夕食を作っていた。学校の帰りにスーパーに寄って、作るのはあっさりした雑炊や鍋だった。野菜を細かく切り、塩分控えて薄めに作れば、祖母も食べられた。祖母が病院に行く時には付き添い、水はどれだけ飲ませて下さいとか、塩分はこれぐらい、という医師の指示を聞いた。

祖母の薬の管理もBさんの役割だった。病院に付き添わない時も、処方箋を見て、朝昼晩に分けて飲ませた。祖母のお風呂の時は、一人で立ってられない祖母の身体を支えた。祖母は手は動くので、身体は自分で洗った。でも、祖母は、意識ははっきりしていて、自分で食事を作りたいがった。ある日、祖母はそうやってボヤを起こし、台所をかなり焦がしてしまった。その時は家に母がいたために惨事は免れたが、以来、誰かが家にいなくてはいけなくなった。

〈 中略 〉

祖母は、Bさんの受験の冬に亡くなった。Bさんも試験前で、亡くなる2週間前は、ごはんも出来合いのものを買ってくるという感じだった。最後の2年間ぐらいは、自分が祖母の首を絞める夢で目が覚めることが何度もあった。母もギリギリで、いつ手をあげるか、とう感じだった。いつか母か自分が手を出すんじゃないかと思って怖かった。介護殺人という話を聞くと、他人事ではないと思う。学校の先生や友達には言えない。

第一志望の大学には入れなかった。「ああ、ちゃんと時間があつたら」と思った。塾には行けなかった。勉強時間があって、息抜きの時間もあって、学校の他に塾まで行っていたまわりの子たちが羨ましかった。受験と祖母のケアが一気になくなって、1年は虚脱状態だった。解放感がなかったわけではない。月経痛も祖母が亡くなってからはなくなった。でも、ずっと介護があって、頼られて必要とされて、それが生きがいにもなっていた。つらい、面倒くさいという思いと、その一方で、生活のメインがそれだから、いざ亡くなってみると、「何しよう？」という状況になってしまった。

「ヤングケアラー」という言葉を知ったのはその頃だった。実際に自分みたいな境遇の人もいるんだなと思った。「わかる人、いないかな」とは思っていた。でも、いなくて、相談しようとも思わなかった。どう言ってもいいかわからない。おばあちゃんの着替えとか排泄とか、恥ずかしくて言えなかった。若い人で介護している方がいたら、話したかった。

Bさんはその後再受験して、今は、大学での生活を楽んでいる。「今の大学では、まわりが先生の卵。一般教養の授業のなかで、介護や障がい児の映像を見たりするけれど、映像を見るだけ。こういう人たちが先生になるんだな、と思う。だから、「おうちのお手伝い」とか「おはあちゃん思いの孫」という見方しかできないのは仕方がないような気がする。

大学では、21歳で1年生というと、「何してたの？」と言われる。そういう時は「身体をこわして」と言う。介護のことは言わない。言ってもわかってもらえるものでもないし、言いたくないというのもある。言いたくないというのは、言うのが恥ずかしいのと、いちいち説明するのも面倒くさいのと。学校で言うとなると、何十人にも説明しなくてはいけぬ。自己紹介して年齢を言うと、「何してたの？」って。「身体をこわした」と言えば、深くは突っ込まれない。

Bさんのようなヤングケアラーは、介護関連の書類などで「主介護者」とは書かれない。Bさんの家では母親もかなりの程度ケアを担っていたからである。それでも、家族の生活を経済的に作業的に回していくためには母親だけでは支えきれず、Bさんも相当に重いケアの責任を負っていた。

Bさんの両親は共働きを続けながらの介護であり、車の運転が必要になってくる祖父のケア、帰宅後から就寝までと土日の祖母のケア、祖母のケアに関わるケアマネージャーや病院との手続き的なことは両親が担った。Bさんは、働く両親をサポートする形で、放課後から両親が帰宅するまでと、両親が寝た後のケアを担当し、祖母の昼夜逆転の生活やデイサービスの利用拒否、病院や救急車の付き添いにも対応した。

Bさんの家のように、家族で分担してケアをする際には、高校生～20代の若者が、夜間や体力を要するケアを担当するという話はしばしば耳にする。親世代は、経済面や対外的なマネジメント、移動を要するケアなど、大人しかできないことを優先的に担い、まずは倒れないように、そして仕事を続けられるように、体力の温存をはかるのである。

しかし、たとえ若者であっても、夜間のケアが数ヵ月～数年にわたって続くと極度の睡眠不足になり、その心身の健康状態に影響が出てきてしまう。若者は、すでにながらんでいる親を支えるためにもギリギリまで無理をする傾向があるが、本人や周囲による「若さ」の過信には注意が必要である。

もちろん、ヤングケアラーのなかには、主介護者としてケアを担っている人もいる。さらには、その家庭で「唯一のケアラー (sole carer)」となっている人もいる。たとえば、母一人、子ども一人といった家族構成で、その母が重い病気や障がいを持った場合などには、子どもは「唯一のケアラー」として、母と自身を支えざるを得ない。

しかも、ヤングケアラーは、自分を「介護者」や「ケアラー」だとはほとんど認識できていない。自分のしていることは、単に「生活」ととらえがちなのである。Bさんの場合も、「つらいんだけど」と父に言ったが、「でも家族だから」と言われ、自分の行為を「介護」と意識するようになるまでには数年かかった。

Bさんの話からは、ケアを終えた後にヤングケアラーが抱える喪失感の大きさも見てとれる。ケアをしてきた相手がいなくなったことの喪失感だけでなく、自分が何年も時間とエネルギーを費やしてきたケア役割が突然なくなったこと空虚感からは、そう簡単に抜け出せるものではない。考える余裕ができれば、そこに同世代と自分を比較してしまう思いも押し寄せてきて、さまざまな感情を処理するのが、かなり苦しい作業になっている。

澁谷智子、「ヤングケアラー ― 介護を担う子ども・若者の現実」、中公新書、2018（一部改編）

## 健康福祉学部 健康栄養学科（小論文）

### 【問題 1】

以下の図 1 と表 1 は厚生労働省「令和元年 国民健康・栄養調査」の結果の一部である。  
次の問に答えなさい。

問 1 図 1 は、人々(20 歳以上)の食習慣改善の意思の割合について、総数および BMI\* の状況別(やせ、普通、肥満)に示したものである。食習慣改善の意思の特徴について 200 字以内で説明しなさい。

\* BMI とは人間の体格に関する指標で、 $[\text{体重}(\text{kg})] \div [\text{身長}(\text{m})^2]$  で算出される。

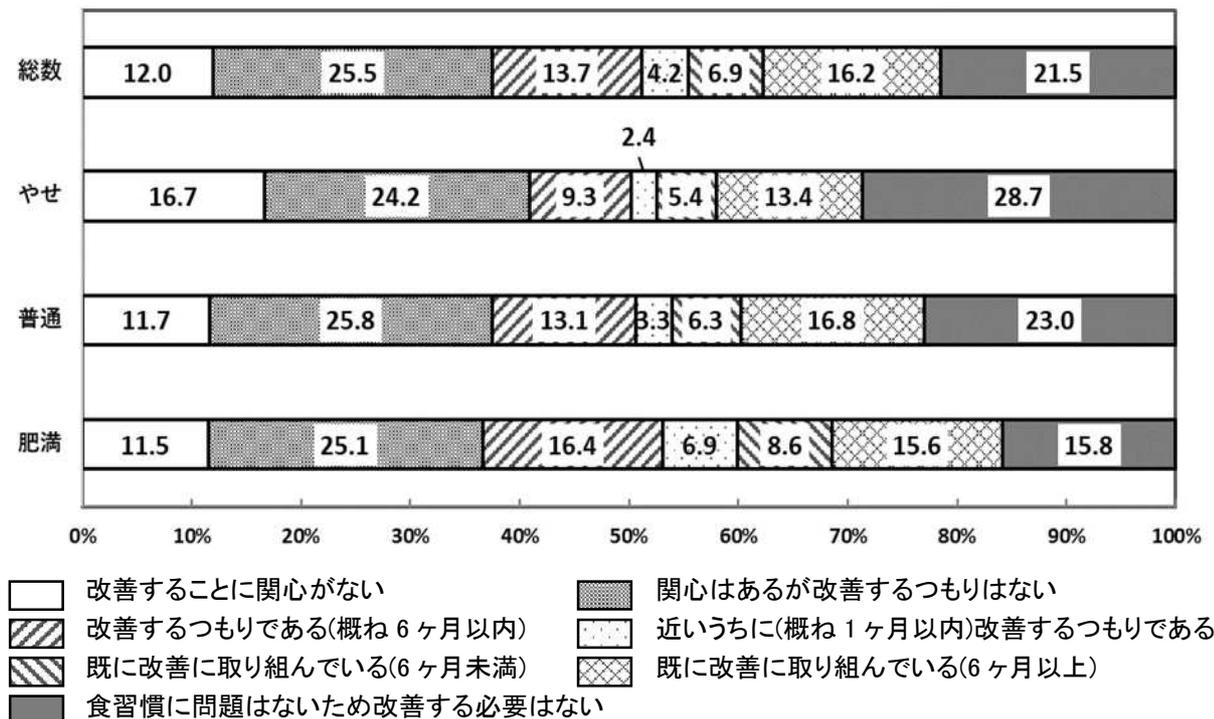


図 1 食習慣改善の意思の割合 (総数および BMI の状況別)

出典: 「令和元年 国民健康・栄養調査報告」第 68 表 174 頁より作図

問 2 表 1 は、人々(20 歳以上)の食生活に影響を与えている情報源の主なものについて割合を示したものである(年齢階級別)。食生活に影響を与えている情報源の特徴を説明し、また、情報に対して人々が留意すべきことについて、あなたの考えを 200 字以内で説明しなさい。

表 1 年齢階級別 食生活に影響を与えている主な情報源の割合(複数回答) (%)

情報源	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60~69 歳	70 歳以上
家族	50.1	47.9	41.3	34.5	32.8	30.9
友人・知人	31.9	29.0	26.4	22.6	23.2	19.7
テレビ	32.4	45.2	48.2	53.3	61.0	55.4
新聞	2.2	2.2	8.5	15.7	25.3	28.5
雑誌・本	15.3	19.8	22.8	28.5	28.2	20.3
ウェブサイト	27.9	33.2	31.3	23.2	10.2	1.8
SNS	28.5	22.0	13.2	5.5	1.5	0.5

出典: 「令和元年 国民健康・栄養調査報告」第 72 表 178 頁より作表

表の背景色は各年齢階級の中での割合の高さ(1 位 ■■■、2 位 ■■■、3 位 □□□)を表す。

## 【問題 2】

次の文章は、フレイル\*について書かれたものである。フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態であり、健常と要介護の間に位置すると定義されている。本文を読み、各設問に答えなさい。

世界の人口動態における最も深刻な変化の一つは、高齢者人口の増加である。現在の推計によると、60 歳以上の人口は、2015 年から 2030 年までに世界全体で 9 億 100 万人から 14 億人に増加し、2050 年までに 21 億人近くに達する見込みである。人々の寿命が延びている理由は、保健医療サービス、医療、財産や所得、栄養、行動様式、教育の進展によって死亡率が低下したことによる。しかし、長寿命であることと健康であることは同義ではなく、一般的に、加齢はさまざまなレベルでのフレイルと関連している。

近年、フレイルの研究には、非常に大きな科学的関心が寄せられている。その理由は、フレイルが、歩行、運動、バランス、筋力、運動情報処理力、認知力、持久力、身体活動、栄養など、人間の機能の多様な領域に影響を及ぼすからである。これらの複数の生理的能力が衰えると、医療および社会資源の利用増加を招き、結果として経済的支出の増加を引き起こす。

Fried らは、身体的基準として、体重減少、疲労感、身体活動量の減少、歩行速度の低下、握力の低下のうち、3 つ以上の存在をフレイルであるかどうかの定義とした。これらの特徴のうち 3 つ以上を満たす場合はフレイル、1 つまたは 2 つを満たす場合はプレフレイル\*\*、いずれも満たさない場合は健常と分類される。フレイルは日常生活活動を行うことが困難となった初期段階とみなされており、それ故に可逆性をもつ可能性があることが特徴である。つまり、適切なタイミングで適切な介入を行うことにより、この症状を予防し、症状の進行を遅延させ、さらには症状を改善させることができることを意味する。

フレイルの症状の進行にはさまざまな問題が関与しており、そのなかには、身体活動や栄養状態の悪化などの要因が含まれ、両者はフレイルシンドローム\*\*\*の重要な要因となっている。不適切な食事摂取は、慢性疾患のリスクの増加、抗酸化機能の低下、免疫応答の障害、骨粗鬆症性骨折リスクの増加、末梢動脈疾患、そしてフレイルと、多くの症状と関連している。最適な栄養補給は、さまざまな疾病の予防と治療に重要であるだけでなく、生涯にわたる自立を促して高齢者の QOL\*\*\*\* (生活の質) を向上させ、最終的には健康的老化を促す。実際、高齢者のフレイルを予防する手段として、栄養が重要であることは確立された事実である。

\*フレイル： 加齢とともに心身の活力(運動機能や認知機能等)が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態であるが、一方で適切な介入・支援により、生活機能の維持向上が可能な状態を指す。

\*\*プレフレイル： フレイルの前段階で、高齢者の機能低下や健康リスクを示す状態を指す。

\*\*\*フレイルシンドローム： 健康面(身体、機能、心理、社会)の 1 つまたは複数が高齢者に起こる、障害などの健康上の弊害が発生しやすい不安定な状態を指す。

\*\*\*\*高齢者の QOL： 高齢者が「よりよく生きる」、「その人らしく充実した生活を送る」こと

出典： Laura Lorenzo-Lopez et al. Nutritional determinants of frailty in older adults: A systematic review : BMC Geriatrics (2017), 17(1):108 の一部を和訳・改変

問 1 この文章から、「不適切な食事がもたらすこと」と「適切な食事がもたらすこと」を 160 字以内でまとめて述べなさい。

問 2 文中に「健康的老化」(下線部)とありますが、どのような状態をいいますか。30 字以内で述べなさい。

問 3 文章を読んで、フレイルの予防のためにあなたは管理栄養士としてどのような対策が必要と考えますか。210 字以内で述べなさい。

薬学部 薬学科 (基礎学力調査)

英 語

( 解答番号  ~  )

第1問 ア~クの空所を補うのに最も適切な語(句)を、それぞれ①~④の中から1つずつ選びなさい。解答番号は①~⑧

- ア We cannot but ( ) sorry for those abandoned pets.   
① feel      ② to feel      ③ felt      ④ to feeling
- イ Under Japanese law, drinking alcohol under the age of 20 is ( ).   
① praised      ② useful      ③ prohibited      ④ recommended
- ウ Make sure there is enough juice to go ( ) for everyone.   
① on      ② around      ③ through      ④ along
- エ The painting is very famous, but there is no information about ( ) made it.   
① which      ② who      ③ when      ④ that
- オ This picture always reminds me ( ) the landscape of Hokkaido.   
① with      ② for      ③ about      ④ of
- カ The survey team found the treasure ( ) at the bottom of the cliff.   
① hide      ② hid      ③ hidden      ④ hiding
- キ Jenny was taught by her father that the sun ( ) in the east.   
① rises      ② risen      ③ has risen      ④ had risen
- ク A: I'd ( ) it if you could help to organize these documents.  
B: With pleasure. Shall we start immediately?   
① thank      ② hesitate      ③ wonder      ④ appreciate

第2問 次の日本語(1)~(5)の意味を表すように、それぞれ①~⑤の語(句)を並べ替え下線部に補いなさい。解答する語(句)はそれぞれ2番目と4番目に来るものとする。ただし、文頭にくるべき語(句)も小文字で示してある。解答番号は⑨~⑱

- (1) 子どもたちをほめることは、自信を高めるのに役立つ。  
\_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_  confidence.  
① build      ② their      ③ children      ④ helps to      ⑤ praising
- (2) 私が最後にジョンと会った時、彼はとても疲れているように見えた。  
\_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_, he looked very tired.  
① John      ② the last      ③ met      ④ I      ⑤ time
- (3) 彼女は大学生の頃、画家になるため海外で学んでいたと言われている。  
She is \_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_ to become a painter as a university student.  
① studied      ② have      ③ abroad      ④ to      ⑤ said
- (4) 私が予想していたよりずっと早く、雨が降り出した。  
It started raining \_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_.  
① expected      ② earlier      ③ much      ④ than      ⑤ I
- (5) 洪水被害からの復旧が緊急の課題だ。  
Recovery from flood damage \_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_  \_\_\_\_\_.  
① a      ② urgency      ③ of      ④ matter      ⑤ is

第3問 次の英文を読み、後の設問に答えなさい。（\*印の語は〈注〉を参照のこと）

At the age of just 22, Jamie Oliver became well known across the UK as “<sup>(A)</sup> The Naked Chef.” He called himself this not because he cooked wearing no clothes, but because he wanted to simplify food preparation so that everybody could follow his recipes. He wanted to “strip down” the idea of cooking. Since then he has had numerous TV shows, published many books, and has become famous in the UK.

Today, one of the activities Jamie Oliver is best known for is his great effort to improve the school dinners that children eat every day. One day, he visited the kitchen of a typical London junior high school, and he was shocked to see how much processed junk food the kids were given to eat each day. Fat and sugar levels were extremely high, and nutritional\* values very low. The “turkey twizzler” became the symbol of these unhealthy meals: processed meat ( 1 ) 21.2% fat and only 34% actual turkey. Oliver ran the school kitchen for one year and tried to show that it was possible to serve healthy meals on a limited (B) budget— and that kids actually enjoyed eating them. His mission was to radically change the eating habits of children at schools across the country.

His project (the “Feed Me Better” campaign) has had some influence on school dinners in the UK. After watching the documentary “*Jamie’s School Dinners*”, 271,677 people signed a petition calling for healthier school meals. This ( 2 ) the Prime Minister to agree to spend 280 million pounds (about 37 billion yen) on school dinners, to ban some junk food from school menus, and to create a School Food Trust to provide support and advice for people preparing school meals. Research, by the way, shows that children who stop eating sugary, fatty food and ( 3 ) eat Oliver’s school dinners are better behaved in class, and they get higher test scores, too.

Of course, the project has had some problems. At first, many students and even parents ( C ) the removal of the junk food they were so used to. In one famous instance, some parents were passing local takeaway food to their children through the school fence. Also, schools that ( D ) the plan for a while were often found to gradually drift back into bad habits. After all, it is easier and cheaper to just give the kids junk food. However, Oliver’s efforts represent a positive start, and with obesity\* becoming such a huge problem, it’s a very necessary start.

(*A Matter of Taste*, 南雲堂, 一部改変)

<注> nutritional 栄養上の obesity 肥満

問1 意味が通る文になるように、空所(1)~(3)を補うのに最も適切な語を、それぞれ①~④の中から1つずつ選びなさい。解答番号は19~21

- |     |             |            |              |             |           |
|-----|-------------|------------|--------------|-------------|-----------|
| (1) | ① obtaining | ② reducing | ③ containing | ④ consuming | <u>19</u> |
| (2) | ① chose     | ② came     | ③ occurred   | ④ led       | <u>20</u> |
| (3) | ① otherwise | ② instead  | ③ after      | ④ moreover  | <u>21</u> |

問2 下線部(A)の意味する内容として最も適切なものを、①~④の中から1つ選びなさい。解答番号は22

(A) The Naked Chef

- ① 素朴で伝統的な料理を再現するシェフ
- ② 衣服を着ないで注目を集めるシェフ
- ③ 真似しやすい簡単なレシピを作るシェフ
- ④ 調理のしやすさと見栄えを両立するシェフ

問3 下線部(B)の意味として最も適切なものを、①~④の中から1つ選びなさい。解答番号は23

(B) budget

- ① the people who work in an organization
- ② an ability to do something well
- ③ the money that is available for a plan
- ④ the components that you use to make a particular food

問4 文中の空所(C)・(D)に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、①~④の中から1つ選びなさい。解答番号は24

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| ① (C) accepted   | (D) doubted  |
| ② (C) refused    | (D) rejected |
| ③ (C) cooperated | (D) joined   |
| ④ (C) resisted   | (D) followed |



問3 気体 A～C の組み合わせとして正しいものを、次の解答群から 1 つ選びなさい。 4

<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</span> の解答群			
	気体 A	気体 B	気体 C
①	窒素	アンモニア	二酸化炭素
②	窒素	二酸化炭素	アンモニア
③	アンモニア	窒素	二酸化炭素
④	アンモニア	二酸化炭素	窒素
⑤	二酸化炭素	窒素	アンモニア
⑥	二酸化炭素	アンモニア	窒素

問4 40 °C、 $1.013 \times 10^5$  Pa において酸素の溶解度は  $1.00 \times 10^{-3}$  mol/水 1 L である。40 °Cで、 $1.013 \times 10^5$  Pa の空気を 2 L の水に飽和させたとき、水に溶けている酸素の質量はいくらか。次の解答群から 1 つ選びなさい。ただし、空気に含まれる酸素の割合は 20%とする。

水に溶けている酸素の質量 = 5 g

- 5 の解答群
- ①  $1.28 \times 10^{-3}$                       ②  $6.40 \times 10^{-3}$                       ③  $1.28 \times 10^{-2}$   
 ④  $3.20 \times 10^{-2}$                       ⑤  $4.10 \times 10^{-2}$                       ⑥  $6.40 \times 10^{-2}$

[C]  
 気体の圧力  $P$  [Pa]と体積  $V$  [L]の積を、物質量  $n$  [mol]と気体定数  $R$  [Pa·L/(mol·K)]と温度  $T$  [K]の積で除した値を圧縮率  $Z$  という。  $Z$  は次の関係式で表される。

$$Z = \frac{PV}{nRT}$$

実在気体の  $Z$  は様々な値をとるが、理想気体の  $Z$  は分子の種類に関わらず常に 6。この違いは、実在気体では気体分子自体の 7 と気体分子どうしの 8 が無視できないことに基づいている。9 の条件ではこれらの影響が小さくなるため、実在気体と理想気体のずれは小さくなる。

問5 文章中の空欄に最もあてはまる語句を、次の解答群からそれぞれ 1 つずつ 選びなさい。

6 ~ 9

- 6 の解答群
- ① 1 である  
 ② 1 より小さい  
 ③ 1 より大きい  
 ④ 実在気体の  $Z$  よりも小さい  
 ⑤ 実在気体の  $Z$  よりも大きい  
 ⑥ 実在気体の  $Z$  に等しい

- 7 ~ 9 の解答群
- ① 高温, または, 低圧                      ② 高温, または, 高圧                      ③ 低温, または, 高圧  
 ④ 低温, または, 低圧                      ⑤ 分子量                                      ⑥ 分子間力  
 ⑦ 体積    ⑧ 質量    ⑨ 分圧

## 第2問

次の文章を読み、問い(問1～7)に答えなさい。

炭酸水素ナトリウムの水溶液に希硫酸を加えると次の中和反応が進行し、硫酸ナトリウムと水、および、二酸化炭素が発生する。



濃度不明の炭酸水素ナトリウム水溶液(X)がある。(a) ガラス器具Aを用いてXを正確に10 mL量りとり、コニカルビーカーに移したのち、これに蒸留水10 mLと少量の指示薬を加えた。(b) ガラス器具Bを0.050 mol/Lの希硫酸(Y)で満たし、ガラス器具Bから炭酸水素ナトリウムと指示薬を含む水溶液にゆっくりと滴下していったところ、中和反応が完了するまでに5 mLのYを要した。

問1 反応式中の空欄(ア)～(エ)にあてはまる係数を、次の解答群からそれぞれ1つずつ選びなさい。ただし、同じものを繰り返し選んでも良い。

(ア) =  (イ) =  (ウ) =  (エ) =

～  の解答群

- ① 1                      ② 2                      ③ 3                      ④ 4  
⑤ 5                      ⑥ 6                      ⑦ 7                      ⑧ 8

問2 溶液YのpHとして最も近い値を、次の解答群から1つ選びなさい。ただし、 $\log_{10}5 = 0.7$ とする。

pH =

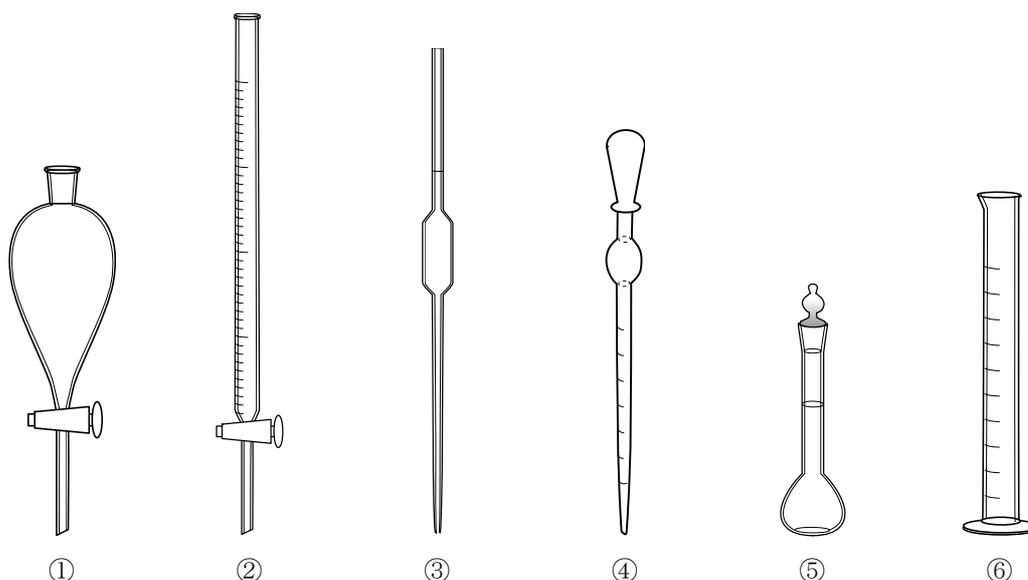
の解答群

- ① 1.0                      ② 1.3                      ③ 1.7                      ④ 2.0  
⑤ 2.3                      ⑥ 2.7                      ⑦ 3.0                      ⑧ 3.3

問3 下線部(a) および(b)で示したガラス器具として最も適当なのはどれか。次の解答群からそれぞれ1つずつ選びなさい。

ガラス器具A =   
ガラス器具B =

,  の解答群



問4 溶液 X の濃度として最も近い値を、次の解答群から 1 つ選びなさい。  mol/L

の解答群

- ① 0.050                      ② 0.10                      ③ 0.15                      ④ 0.20  
 ⑤ 0.25                      ⑥ 0.30                      ⑦ 0.35                      ⑧ 0.40

問5 この中和反応により生成した二酸化炭素の 0°C,  $1.013 \times 10^5$  Pa における体積はいくらか。最も近いものを次の解答群から 1 つ選びなさい。ただし、中和に用いた炭酸水素ナトリウムは全て二酸化炭素に変換されたとする。

生成した二酸化炭素の体積 =  mL

の解答群

- ① 4.20                      ② 5.60                      ③ 8.40                      ④ 11.2  
 ⑤ 12.6                      ⑥ 16.8                      ⑦ 22.4                      ⑧ 28.0

問6 この中和滴定で用いる指示薬と観測される色の変化の組み合わせとして最も適切なものを、次の解答群から 1 つ選びなさい。

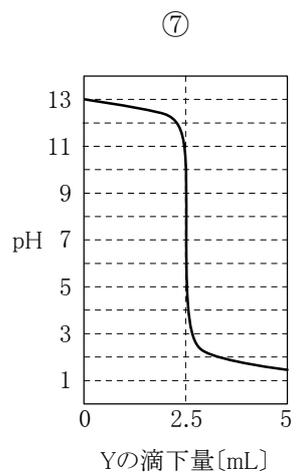
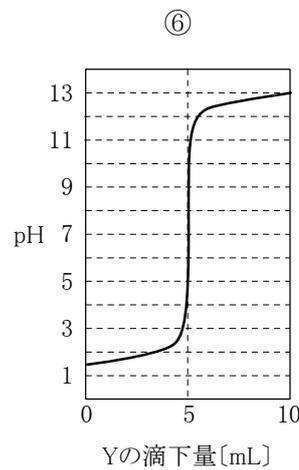
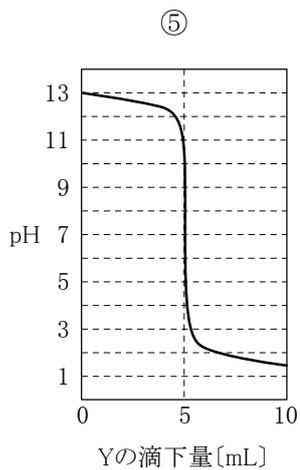
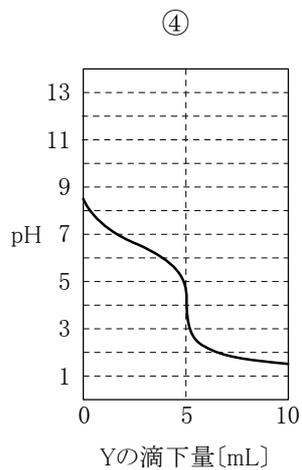
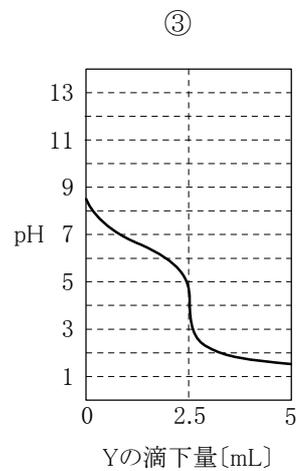
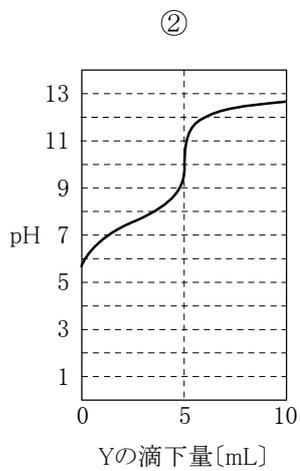
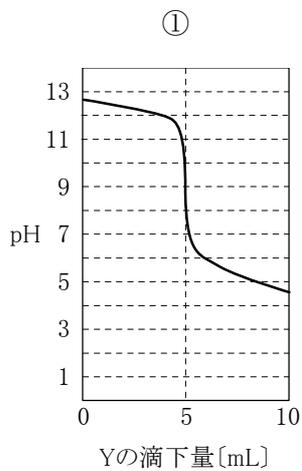
の解答群

	指示薬	変色
①	メチルオレンジ	赤色から橙黄色
②	メチルオレンジ	橙黄色から赤色
③	メチルオレンジ	無色から橙黄色
④	メチルオレンジ	橙黄色から無色
⑤	フェノールフタレイン	赤色から無色
⑥	フェノールフタレイン	無色から赤色
⑦	フェノールフタレイン	橙黄色から無色
⑧	フェノールフタレイン	無色から橙黄色

問7 この中和滴定に伴う pH の変化を表すグラフとして最も近いものを、次の解答群から 1 つ選びなさい。

20

20 の解答群

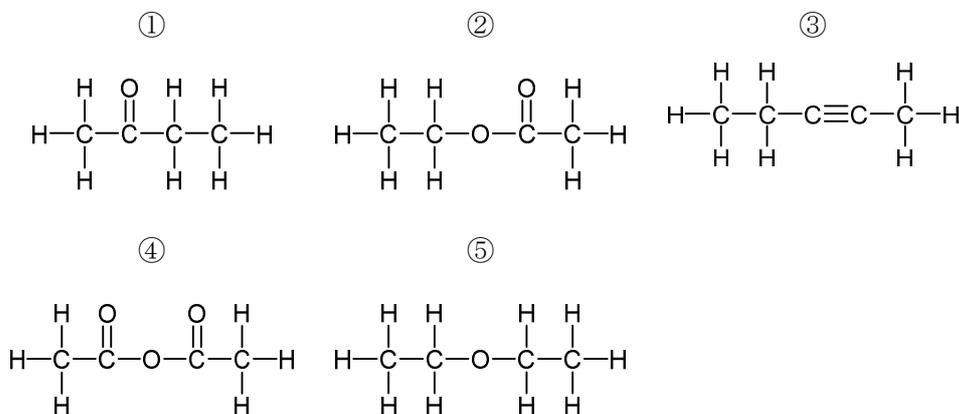


### 第3問

以下の問い(問1～6)に答えなさい。

問1 エステル結合を含むものを、次の解答群から1つ選びなさい。 21

21 の解答群



問2 アルカンに関する記述として正しいものを、次の解答群から1つ選びなさい。

22

22 の解答群

- ① アルカンと塩素の混合気体に光を照射すると、置換反応が進行し塩素化された生成物が得られる。
- ② 白金触媒の存在下、アルケンと水素を反応させると、アルキンを経由してアルカンが得られる。
- ③ 分子式が  $C_6H_{14}$  であるアルカンには、不斉炭素を持つものが存在する。
- ④ 炭素数が4以上のアルカンにはシス-トランス異性体が存在する。
- ⑤ メタンの立体構造は平面四角構造である。

問3 アルコールに関する記述として正しいものを、次の解答群から1つ選びなさい。

23

23 の解答群

- ① アルコールは、単体のナトリウムと反応してアルコキシドと水を生成する。
- ② 1-ブタノールと 2-ブタノールは、いずれもヨウ素と水酸化ナトリウム水溶液を加えて反応させると黄色の沈殿を生じる。
- ③ 多価アルコールは、疎水基の影響が大きいため水に溶けにくい。
- ④ エタノールと濃硫酸の混合物を  $130^\circ\text{C}$  で加熱すると、縮合反応が起こり、ジエチルエーテルが得られる。
- ⑤ アルコールは、分子間に水素結合が形成されるため、分子量が同程度のアルカンよりも沸点が低い。

問4 カルボン酸に関する記述として正しいものを、次の解答群から1つ選びなさい。

24

24 の解答群

- ① ギ酸と酢酸はホルミル基をもつので、還元性を示す。
- ② カルボン酸は、ケトンやアルデヒドを酸化すると得られる。
- ③ 水酸化ナトリウム水溶液中で油脂をけん化すると、グリセリンとカルボン酸のナトリウム塩が生じる。
- ④ 無水マレイン酸が水と反応して加水分解を受けると、二分子のマレイン酸が生成する。
- ⑤ カルボン酸は、分子間で水素結合を形成し、主に三量体として存在する。

問5 芳香族化合物に関する記述として正しいものを、次の解答群から1つ選びなさい。

25

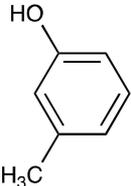
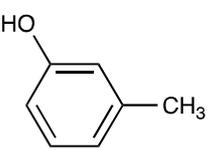
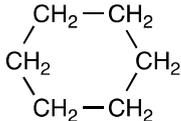
25 の解答群

- ① ベンゼンに濃硝酸と濃硫酸を加えて反応させると、置換反応が起きてベンゼンジアゾニウムが得られる。
- ② クレゾールやベンジルアルコールに塩化鉄(III)水溶液を加えると、青や赤紫色に呈色する。
- ③ 少量の硫酸の存在下にサリチル酸とメタノールを縮合させると、アセチルサリチル酸が得られる。
- ④ ベンゼンを構成する6つの炭素原子と6つの水素原子は、すべて同一平面上にある。
- ⑤ アニリンは塩基性水溶液に溶けやすく、安息香酸とフェノールは酸性水溶液に溶けやすい。

問6 二つの化合物が構造異性体の関係にあるものを、次の解答群から1つ選びなさい。

26

26 の解答群

①	$\begin{array}{c} \text{H}_3\text{C} & & \text{CH}_3 \\ & \diagdown & / \\ & \text{C}=\text{C} \\ & / & \diagdown \\ \text{H} & & \text{H} \end{array}$	と	$\begin{array}{c} \text{H} & & \text{CH}_3 \\ & \diagdown & / \\ & \text{C}=\text{C} \\ & / & \diagdown \\ \text{H}_3\text{C} & & \text{H} \end{array}$
②	$\begin{array}{c} \text{CH}_2-\text{CH}_2 \\   & / \\ \text{CH}_2-\text{CH}_2 \end{array}$	と	$\begin{array}{c} \text{CH}_3 \\   \\ \text{H}_3\text{C}-\text{C}-\text{CH}_3 \\   \\ \text{CH}_3 \end{array}$
③		と	
④		と	
⑤	$\text{CH}_3\text{CH}_2-\text{O}-\text{CH}_2\text{CH}_3$	と	$\begin{array}{c} \text{OH} \\   \\ \text{CH}_3\text{CH}_2-\text{CH}-\text{CH}_3 \end{array}$

## 基礎学力調査 解答

### 英語

第1問	
解答欄	正答
1	1
2	3
3	2
4	2
5	4
6	3
7	1
8	4

第2問	
解答欄	正答
9	3
10	1
11	5
12	3
13	4
14	1
15	2
16	5
17	1
18	3

第3問	
解答欄	正答
19	3
20	4
21	2
22	3
23	3
24	4
25	2

### 化学基礎・化学

第1問	
解答欄	正答
1	⑥
2	③
3	④
4	④
5	③
6	①
7	⑦
8	⑥
9	①

第2問	
解答欄	正答
10	②
11	①
12	②
13	②
14	①
15	③
16	②
17	①
18	④
19	②
20	④

第3問	
解答欄	正答
21	②
22	①
23	④
24	③
25	④
26	⑤

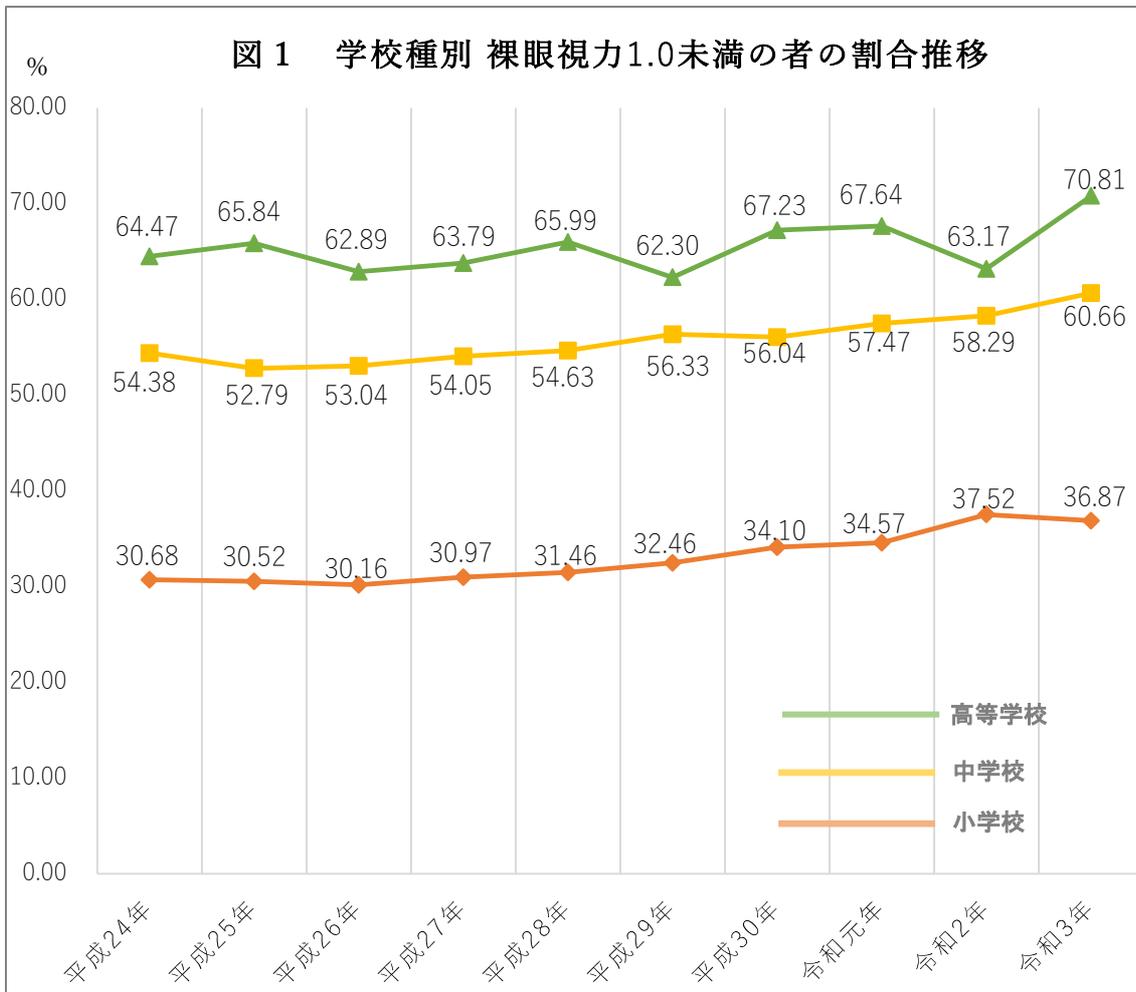
## 保健医療学部 看護学科（小論文）

図をみて、以下の設問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記載すること。

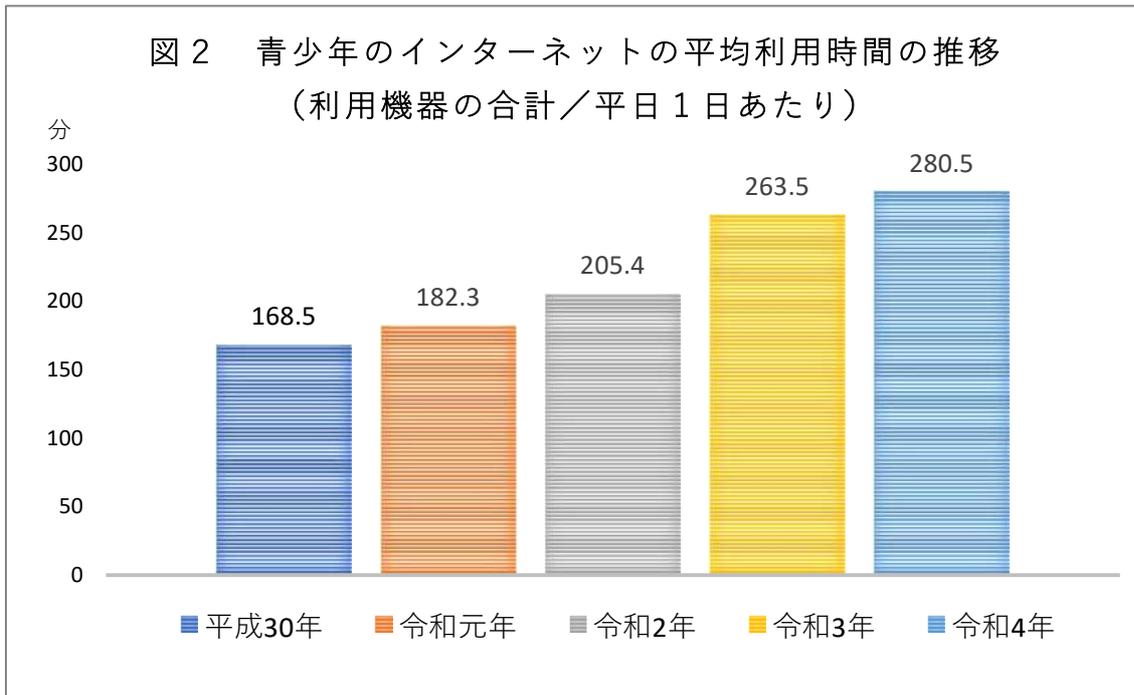
問1. 以下の（ ）に当てはまる語句および数字を記載しなさい。

- 図1より、学校種別裸眼視力1.0未満の者の割合は、年々おおむね増加しており、令和3年の（ a ）の学生は初めて70%を超えて過去最多となった。同様に、（ b ）の学生も初めて60%を超え過去最多となった。
  - 図2より、青少年のインターネット平均利用時間は、年々（ c ）しており、平成30年と比較し、令和4年は（ d ）倍に増えている。
  - 図3より、青少年のインターネットの平均利用時間割合〈平日1日あたり〉について、平成30年ではインターネットを3時間以上利用している割合は40.2%であるが、令和2年では（ e ）%、令和4年では（ f ）%と増えている。特に、令和4年ではインターネットを5時間以上利用している割合は（ g ）%であり、平成30年の14.4%と比較すると（ h ）倍になっている。
- ※d、e、f、g、hについては、小数点第1位まで記載する。小数点第2位以下は四捨五入すること。

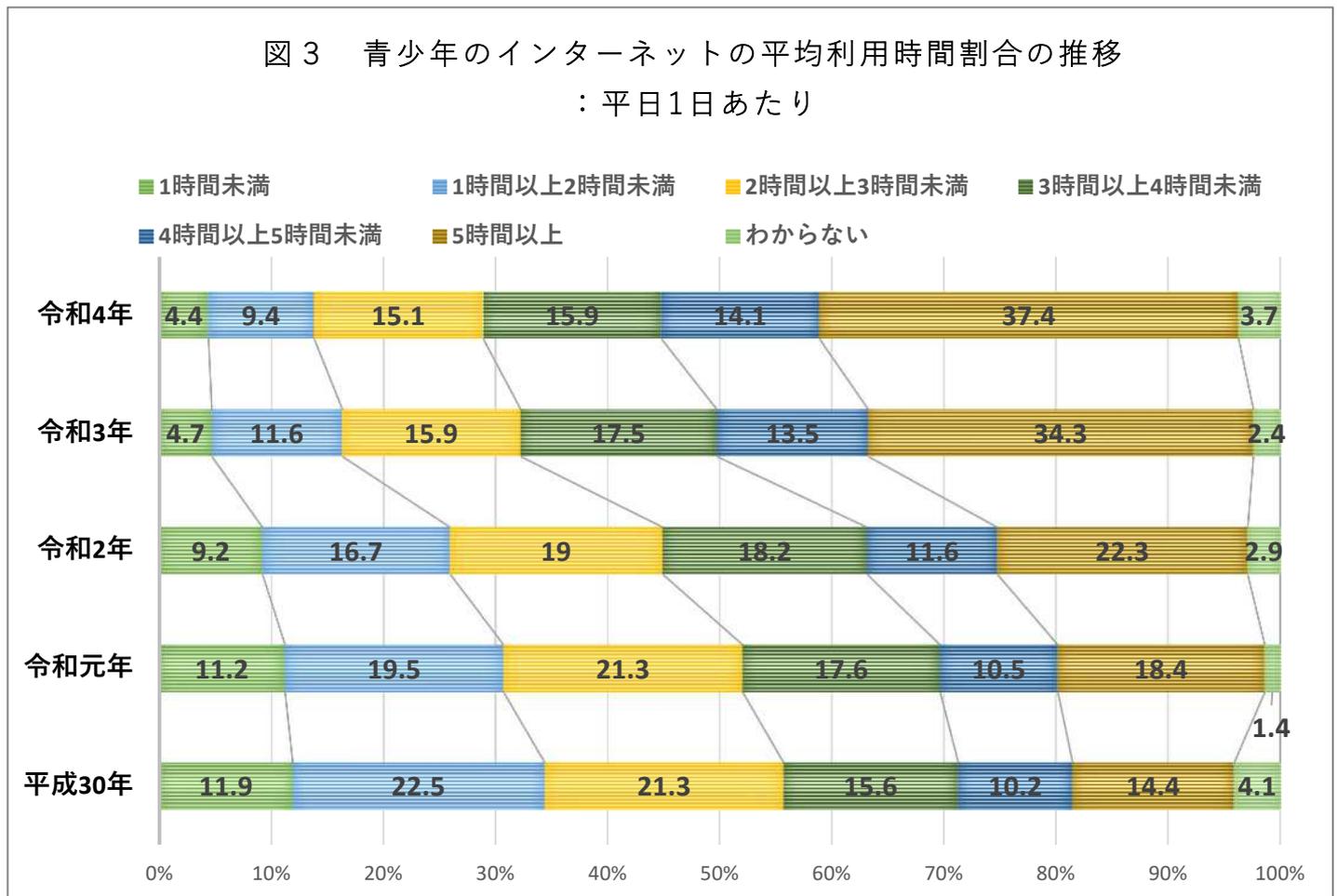
問2. わが国の青少年のインターネット利用時間と裸眼視力1.0未満の者の割合の統計的な推移を踏まえ、眼の健康を守るために必要な対策や日常生活上の工夫についてあなたの考えを800字以内で述べなさい。



出典:文部科学省 学校保健統計 令和3年度学校保健統計(確報値)の公表について,P.3【参考】主な疾病・異常等の推移表 [https://www.mext.go.jp/content/20221125-mxt\\_chousa01-000023558.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20221125-mxt_chousa01-000023558.pdf)  
 および平成25年度学校保健統計調査(確定値)の公表について,P.9 6.主な疾病・異常等の推移 統括表  
[https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11293659/www.mext.go.jp/component/b\\_menu/other/icsFiles/afieldfile/2014/03/28/1345147\\_1.pdf](https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11293659/www.mext.go.jp/component/b_menu/other/icsFiles/afieldfile/2014/03/28/1345147_1.pdf) をもとに作成



(注1)平均利用時間は、「使っていない」は0分とし、「わからない」「無回答」を除いて平均値を算出。  
 出典:内閣府 青少年のインターネット利用環境実態調査 平成30年～令和4年調査の結果, P65 図表 2-1-1-5-5  
[https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet\\_torikumi/tyousa/r04/net-jittai/pdf/2-1-1.pdf](https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_torikumi/tyousa/r04/net-jittai/pdf/2-1-1.pdf)  
 をもとに作成



出典:内閣府 青少年のインターネット利用環境実態調査 平成30年～令和4年調査の結果, P65 図表 2-1-1-5-5  
[https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet\\_torikumi/tyousa/r04/net-jittai/pdf/2-1-1.pdf](https://www8.cao.go.jp/youth/kankyau/internet_torikumi/tyousa/r04/net-jittai/pdf/2-1-1.pdf)  
 をもとに作成

## 保健医療学部 理学療法学科（小論文）

わが国では安楽死はおろか尊厳死すら法制化されていませんが、次の文章は事件として扱われた積極的安楽死の事例を説明した文章です。まず安楽死とは何かを説明し、さらに医療従事者として安楽死を希望する患者さん（回復しえない致死的な疾病に罹患している）を担当したらどのように接するか、あなたの考えを800字以内で記述してください。

～省略～

この事件の五年後の一九九六（平成八）年四月、また内部告発からある事件が明るみになりました。

国保京北病院の院長が、四十八歳の末期癌患者に筋弛緩剤を投与して死亡させた、というものです。当時五十八歳の院長は十八年前に同病院の責を担って以来地域医療に熱心に取り組み、地元の人々からは絶大な信頼と尊敬を受けていたとされる人物です。

患者はその日、午前中は呼名にわずかに反応していたが、午後には意識が薄れ、呼名にも反応しなくなったようです。二時過ぎ、突然激しい痙攣を起こし、スタッフを慌てさせました。患者には何日も前からモルヒネが鎮静剤として少量使われていましたが、これを増量、しかし、三十分経っても痙攣が治まらず、院長は抗痙攣剤フェノバルを静注するよう指示しました。しかし、それでも痙攣は治まらないので、次に筋弛緩剤のレラキシンを持ってくるよう看護婦（当時）に言いました。

看護婦は筋弛緩剤など打ったら呼吸が止まることを知っていましたから、そんな恐ろしい薬は打てないと拒むと、院長が自らレラキシンを取って静注、患者はほどなく痙攣が治まりましたが、同時に息も止まりました。これを見た看護婦長は部下たちとも相談したと思われるのですが、院長の不適切な投薬が患者の死を早めたとして告発に及びました。

二十年近くも地域医療に尽し、患者からは神様のように慕われていた院長を訴えるなど、何とも腑に落ちませんが、職員に対しては別の顔を持っていたのかもしれませんが。

院長自身は、レラキシンを使った時の心境をこう話しています。

「あの時、なぜ筋弛緩剤がひらめいたかという、いかに早く患者を穏かな表情にしてあげられるか、ということに尽きます。死はもう目前だけれど、一秒でも二秒でも死を早められるなら、それが安楽死になり得るという思いです」

私には頷けます。

筋弛緩剤は一般に全身麻痺のための気管内挿管時に口腔周囲の筋肉を弛緩し、声帯を展開しやすくするために用いられます。下手をして二度三度と挿管をしくじり、もたもたしていると、呼吸筋も麻痺して息が止まってしまいますから、酸素不足を起こしてチアノーゼを来します。すぐにマスクを当てがって酸素を補給、チアノーゼが消えたのを見届けてからもう一度筋弛緩剤を静注して挿管にかからねばなりません。

告発に及んだ看護婦長は、筋弛緩剤を使うなら人工呼吸器の準備もした上でのことだろうに、そんな指示も下されなかったということに疑問を抱いたと証言したそうです。挙句、職員を扇動し、院長の辞任を求める運動を起こしました。

院長には、筋弛緩剤を打って呼吸が止まったら直ちに気管に管を入れ人工呼吸器につないで蘇生を図る、といった考えは微塵も浮かんでなかったでしょう。

本人への告知はなされていなかった模様ですが、家族はもちろん癌の末期であることを認識しており、突然の痙攣に見舞われた夫を見かねて、妻は泣きじゃくりながら、

「あんた、もう十分頑張ったじゃないの。もう頑張らんでええよ！」

と語りかけたそうです。つまり、家人ももはや延命は望んでおらず、昏睡状態で数日間人工呼吸器につながれるくらいなら、いっそひと思いに逝ってくれるほうがいい、と思ったようなのです。

内部からのバッシングを受けて、院長は辞任しました。それを知った地域住民はもとより、全国から抗議が寄せられ、辞任撤回を求める署名は十万件に及んだということです。

筋弛緩剤を投与しなくても、体力を著しく消耗させる激しい痙攣が続いたら、末期癌の患者はそのまま死に移行したと思われれます。検察から鑑定を依頼された京都大学も、筋弛緩剤が直接死を招いたとは断定できないとの結論を提出、検察もこの見解を重んじて院長を不起訴処分にしました。

出典・・「安楽死か、尊厳死か あなたならどうしますか？」 P 1 9 7 ~ 2 0 1 大鐘稔彦著 ディスカバー・トゥエンティワン

## 人間発達学部 子ども教育学科（小論文）

以下のグラフは、「内閣府令和3年子供の生活状況調査」の結果から、等価世帯収入の水準別に子供の生活実態を表したものの一部抜粋です。

等価世帯収入とは、同居家族の人数による差をなくするために、世帯の年間収入を世帯の人数の平方根で割った値です。 
$$\text{等価世帯収入} = \frac{\text{世帯の年間収入}}{\sqrt{\text{世帯の人数}}}$$

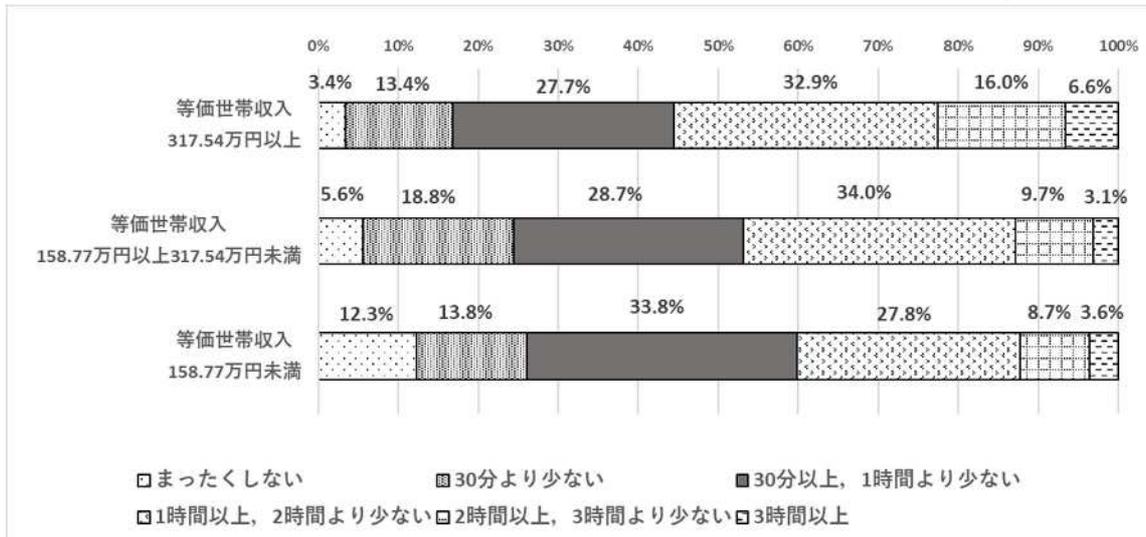
これらのグラフをみて各設問に答えなさい。

設問1) グラフ1～4からわかることを200字以内で述べなさい。

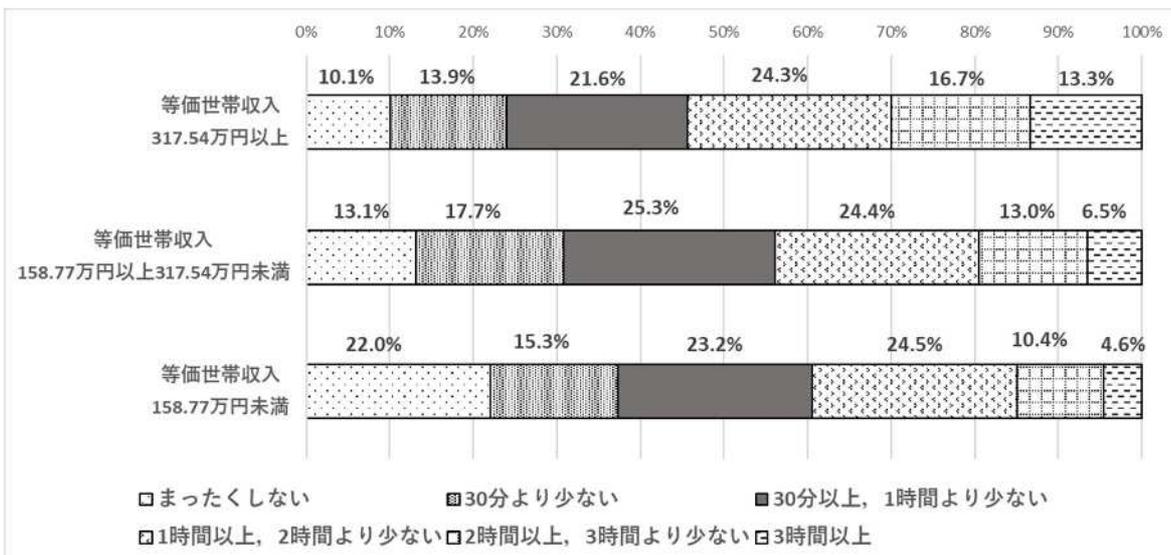
設問2) グラフ1～4の結果をみて、社会的不利な状況にある子供たちの実態はどのようなものか、また、どのような支援が必要か、将来保育・教育に携わる立場からあなたの考えを600字以内で述べなさい。

グラフ1 中学生票問3「1日あたりの勉強時間」（学校がある日）

「あなたはふだん学校の授業以外に1日あたりどれくらいの時間勉強しますか」の回答結果

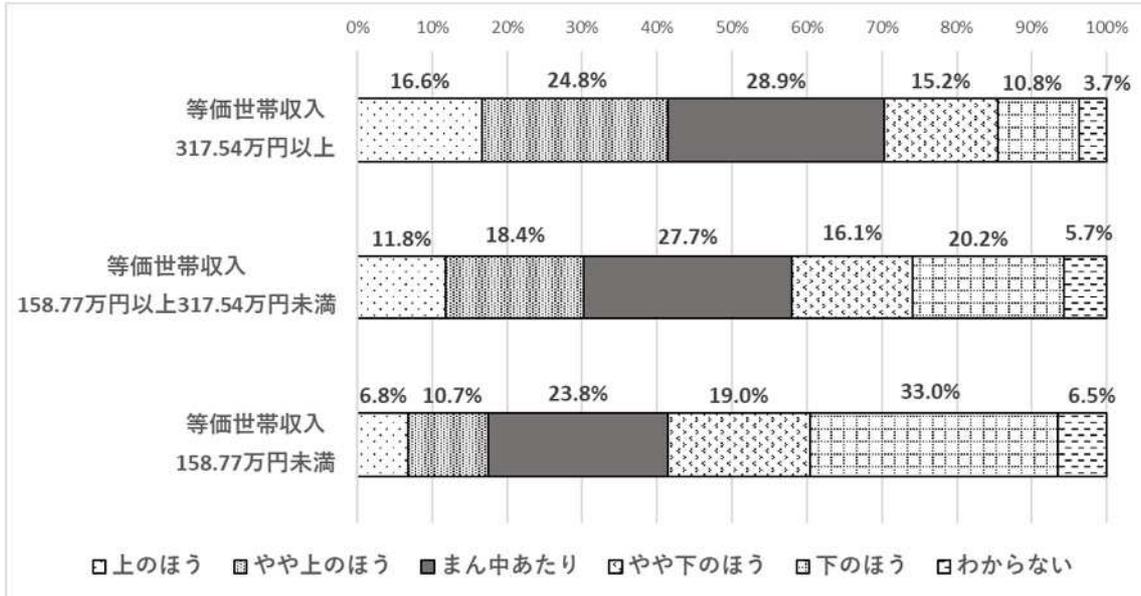


グラフ2 中学生票問3「1日あたりの勉強時間」（学校がない日）



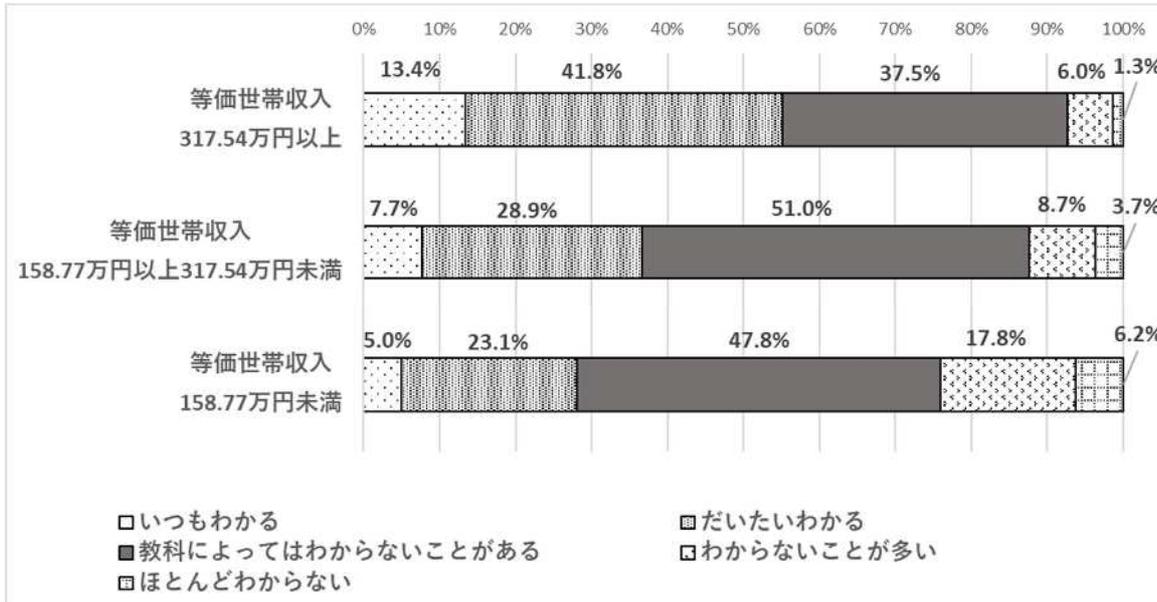
グラフ3 中学生票問4「クラスの中での成績」

「あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか」の回答結果



グラフ4 中学生票5「授業の理解状況」

「あなたは、学校の授業がわからないことがありますか」の回答結果



出典：内閣府 令和3年 子供の生活状況調査の分析 報告書（グラフの表記を一部改変）  
<https://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/chousa/r03/pdf-index.html>

## 農学部 生物生産学科（小論文）

下の【問題1】と【問題2】についてそれぞれ解答しなさい。

### 【問題1】

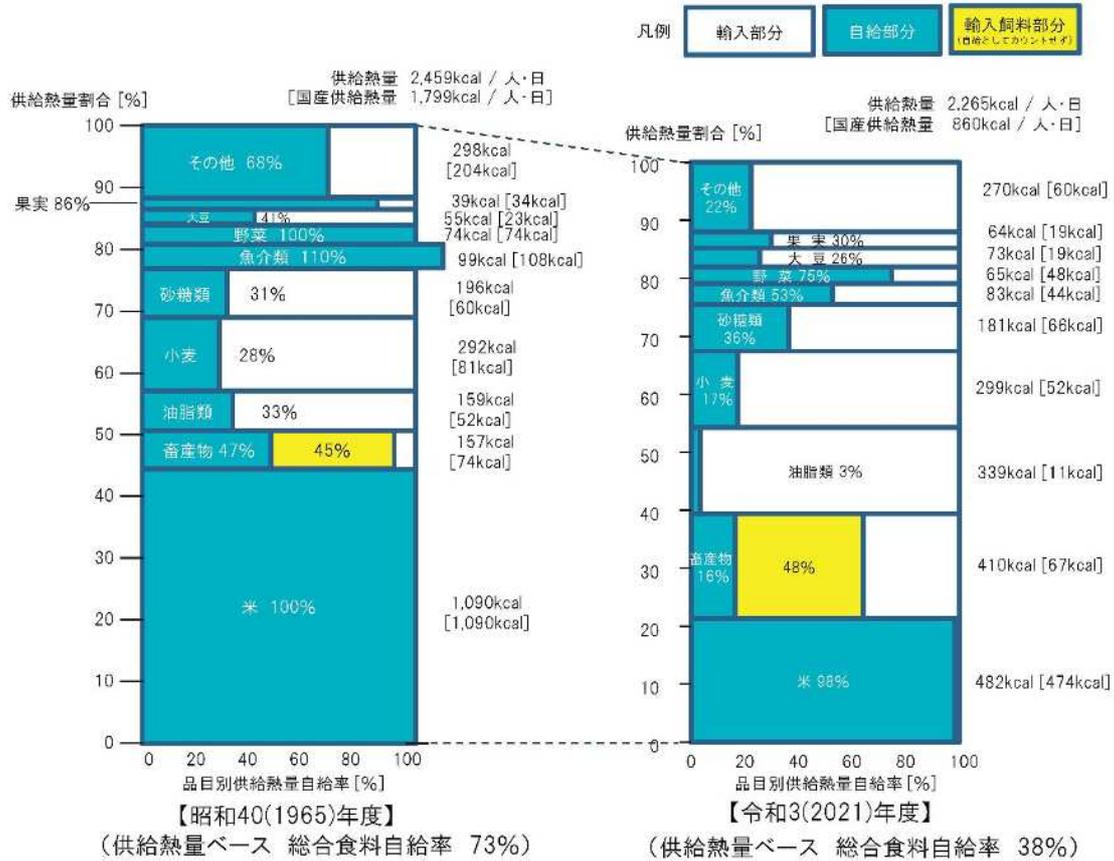
次の図は、2015年の国連総会で採択された持続可能な開発目標（SDGs）である。農学はこのSDGsと密接に関係した分野であるが、本学農学部の4つのコース（生命科学、作物園芸システム、フードサイエンス、アグリビジネス）からは、SDGsに対してどのような貢献が可能か。自身が最も興味のあるコースを1つ選び、そのコースで学ぶことから、SDGsに対してどのような貢献ができるのか、について400字以内で論じなさい。



出典：国連広報センターHP

【問題 2】

次の図は、昭和 40（1965）年度と令和 3（2021）年度の食料消費構造の比較を示す。戦後日本では、総合食料自給率（供給熱量ベース）は大きく低下し、食生活の洋風化が進んだ。この図から読み取れる食料自給率と日本人の食生活の変化との関係を、400 字以内で説明しなさい。



出典：農林水産省『令和 4 年度 食料・農業・農村白書』 p.61 より一部改変